



民鉄協ニュースNo. 1 2

2025年11月27日

鉄道係員に対する暴力行為の件数・発生状況について (2025年度上期／大手民鉄16社)

一般社団法人日本民営鉄道協会（事務局：東京都千代田区、会長：杉山 健博）では、大手民鉄16社（東武、西武、京成、京王、小田急、東急、京急、東京メトロ、相鉄、名鉄、近鉄、南海、京阪、阪急、阪神、西鉄）における、2025年度上期（2025年4月～2025年9月）に発生した駅係員や乗務員等の鉄道係員に対する暴力行為の件数について集計を行ったところ、**発生件数は102件と、前年同期と比較し24件の増加となりました。**

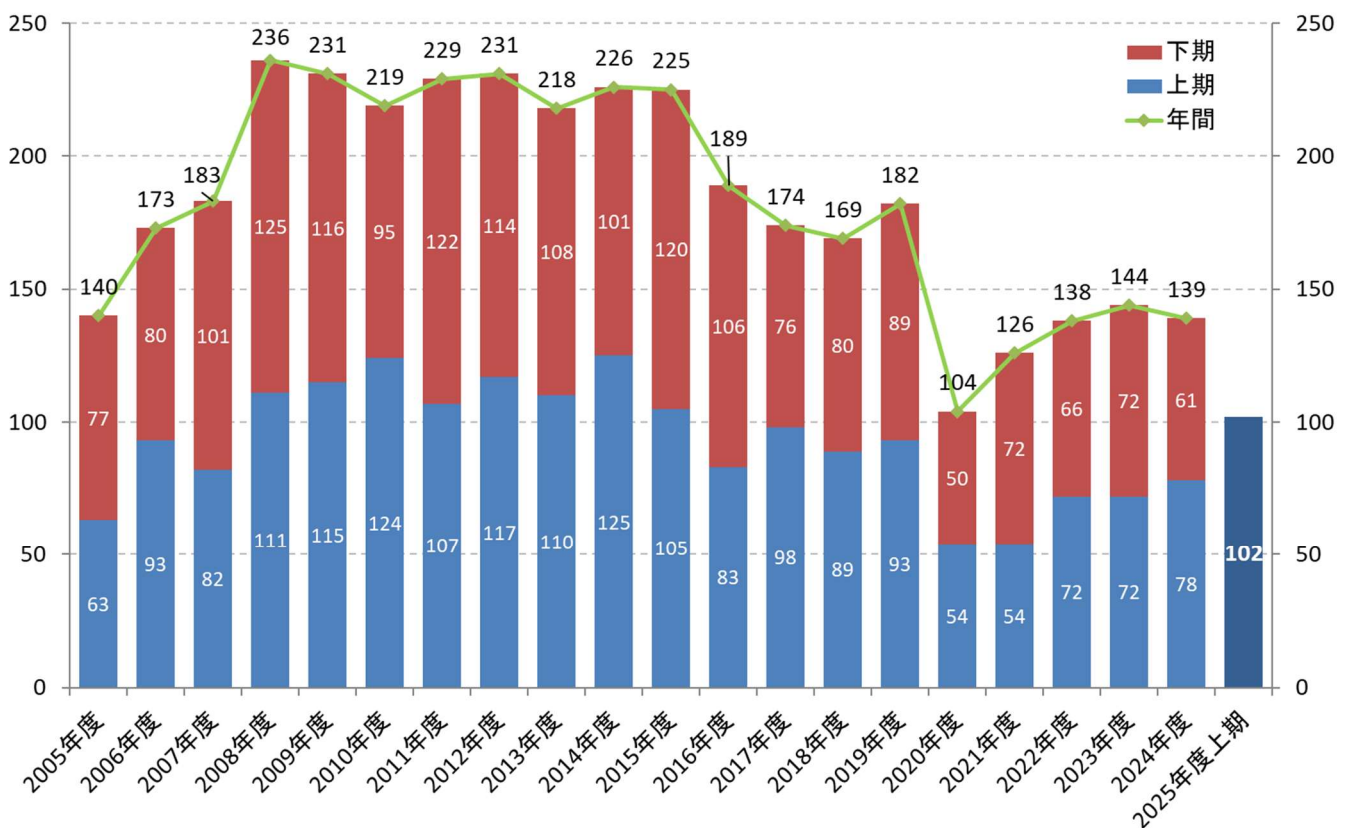
コロナ禍以降の人流回復に伴い、鉄道係員に対する暴力行為の発生件数は再び増加しており、直近10年間では最も多い水準となっています。

発生している暴力行為の傾向について、加害者の年齢は幅広い年代に分布しており、夜（17時～22時）および深夜（22時～終電）の時間帯に多く発生しています。また、全体の約6割が酒気帯び状態で暴力行為に及んでいます。（別紙参照）

犯罪である暴力行為を撲滅し安全で快適な鉄道を維持するため、当協会では引き続き啓発ポスターの掲出など各種の取り組みを実施してまいります。

(件数)

年度別 暴力行為発生件数推移



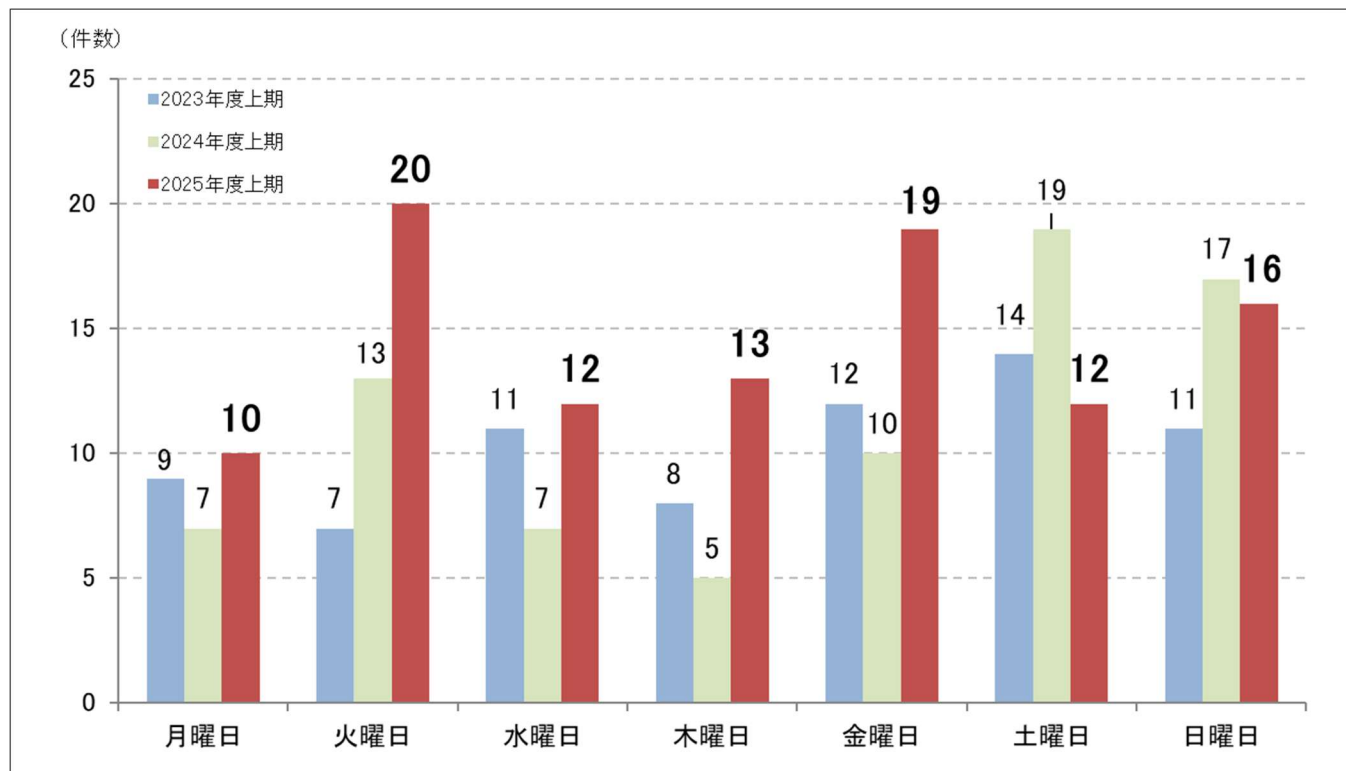
(参考) 以下の項目の集計結果を別紙にて紹介しています。

- | | | |
|---------------|--------------|---------------|
| 1. 曜日別 発生件数 | 2. 時間帯別 発生件数 | 3. 主な場所別 発生件数 |
| 4. 主な契機別 発生件数 | 5. 加害者年齢 | 6. 加害者の飲酒状況 |
| | | 7. 具体的事例 |

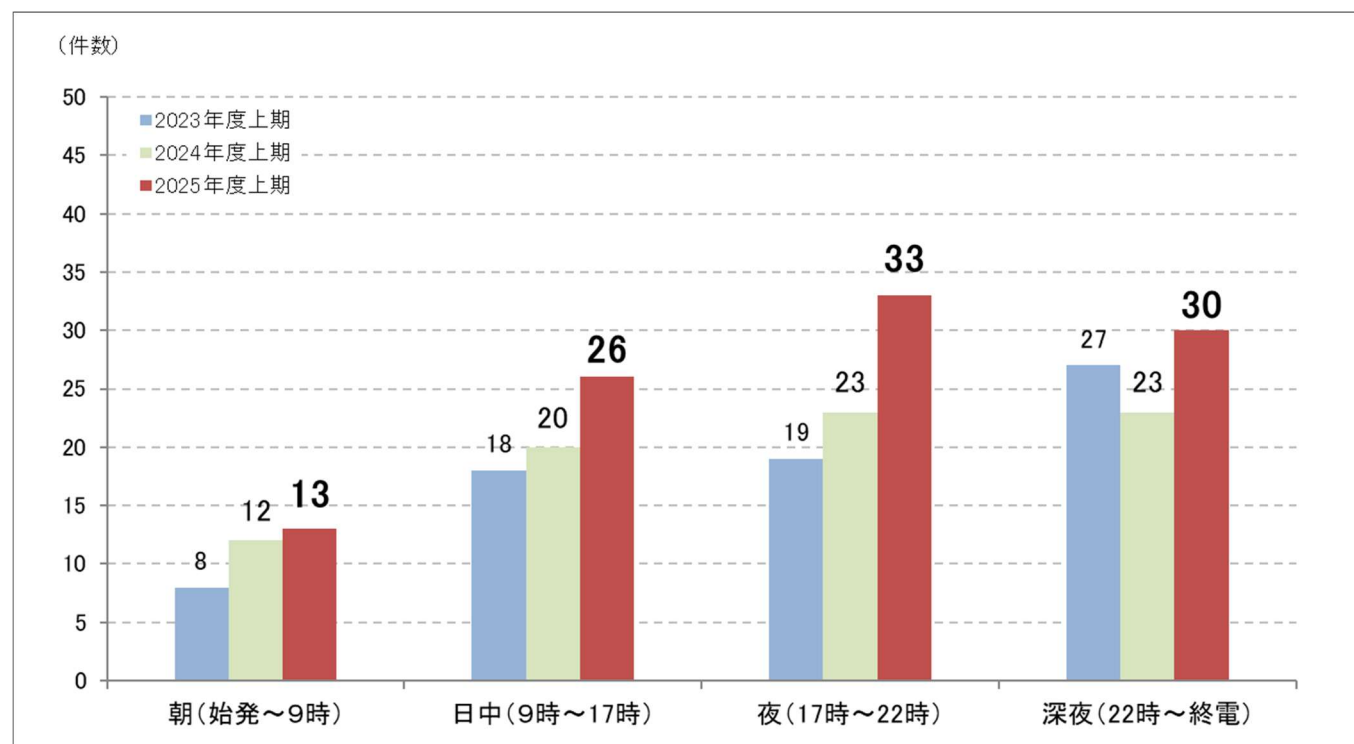
別紙

鉄道係員に対する暴力行為の発生状況別件数・具体的事例等（詳細）

1. 曜日別 暴力行為発生件数

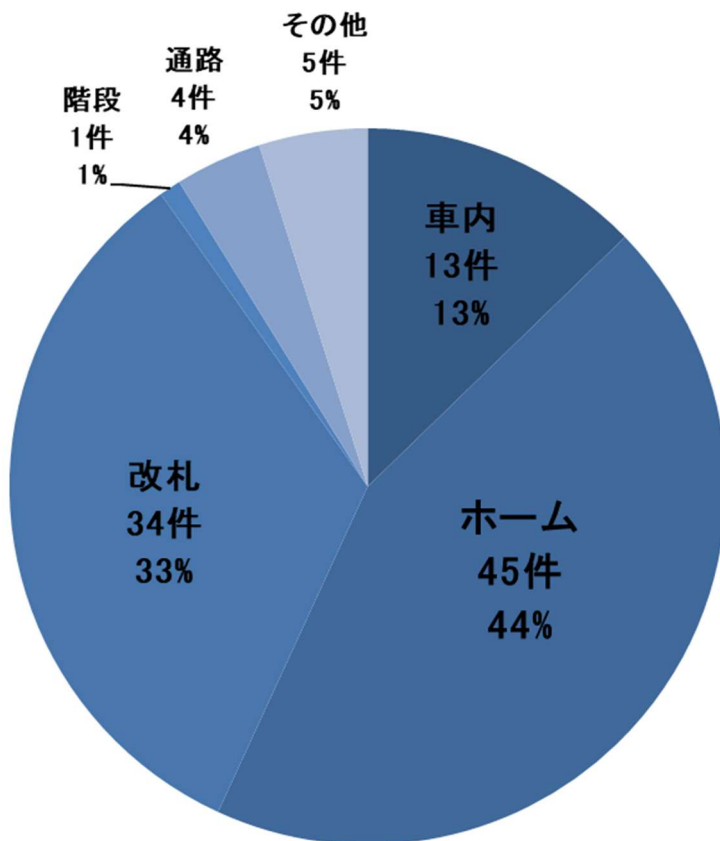


2. 時間帯別 暴力行為発生件数

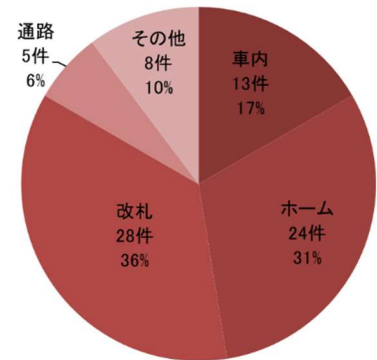


3. 主な場所別 暴力行為発生件数

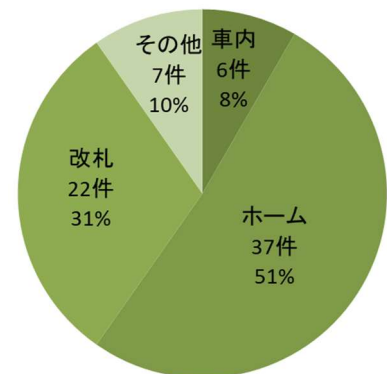
2025年度上期



2024年度上期

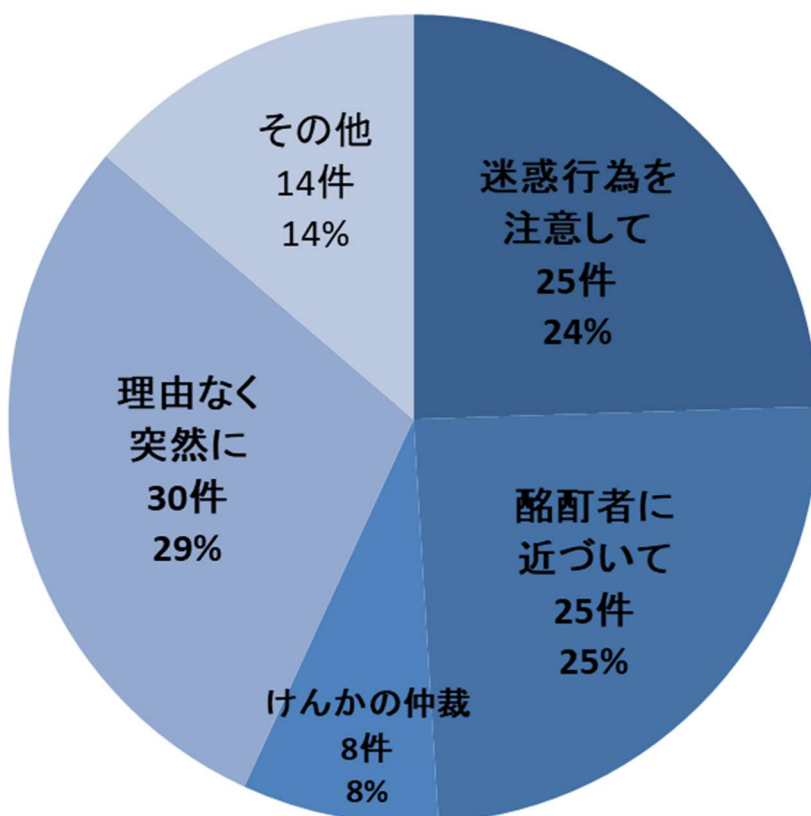


2023年度上期

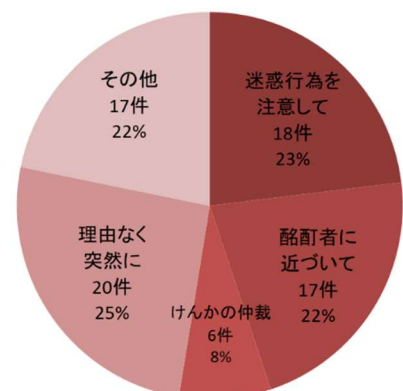


4. 主な契機別 暴力行為発生件数

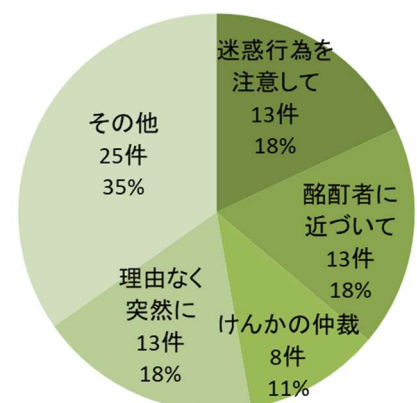
2025年度上期



2024年度上期

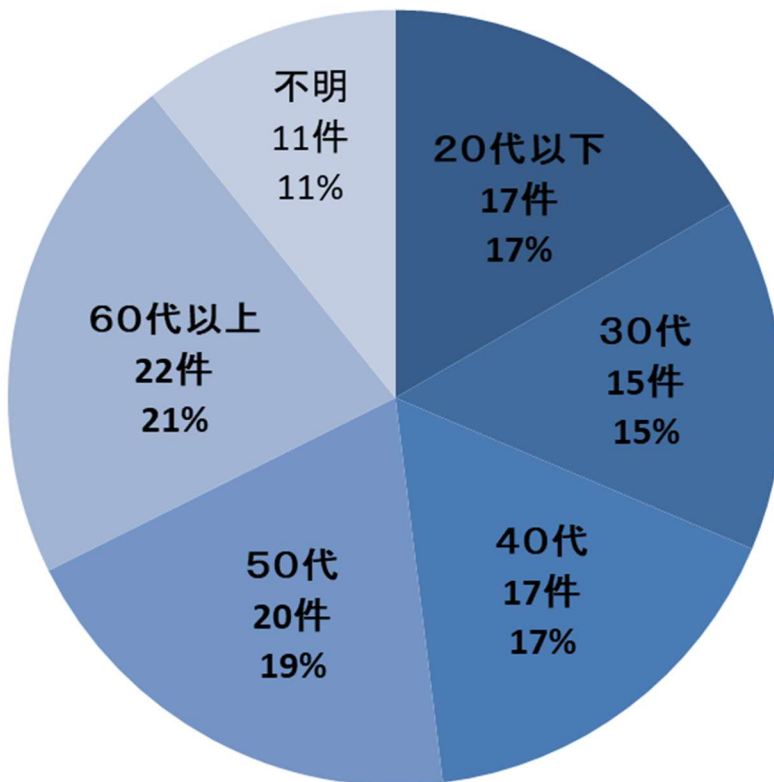


2023年度上期

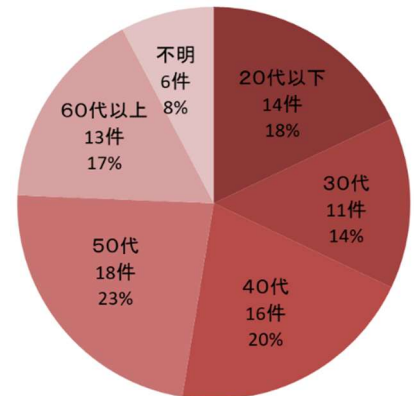


5. 加害者年齢

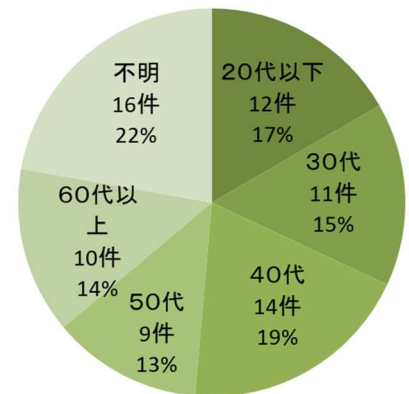
2025年度上期



2024年度上期

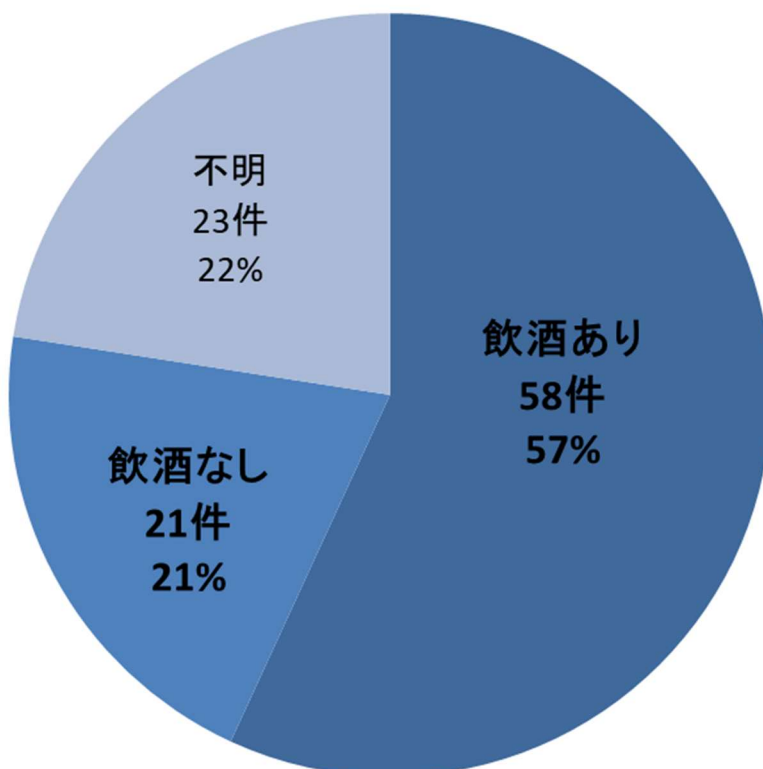


2023年度上期

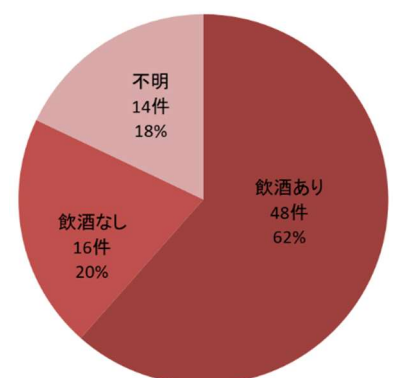


6. 加害者の飲酒状況

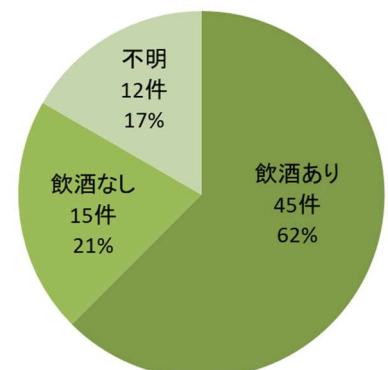
2025年度上期



2024年度上期



2023年度上期



7. 具体的事例

【事例 1】

曜日	水曜日	時間帯	夕方（18時頃）	場所	コンコース
契機	迷惑行為を注意して	年齢	60代	飲酒	あり

係員が泥酔した利用者を改札に連れてきた。利用者は IC カードや乗車券を持たず、キャッシュカードのみを所持していたため、改札内の ATM へ案内したが、泥酔のため暗証番号を思い出せず出金できなかった。財布に現金があったため乗車券の購入を促したところ、突然左下顎付近を殴打された。別の係員が駆けつけ 110 番通報し、救急搬送された。

【事例 2】

曜日	金曜日	時間帯	夜（22時頃）	場所	改札口
契機	迷惑行為を注意して	年齢	20代	飲酒	あり

利用者は自動改札機を通過した際、ゲートが閉まったことに腹を立て、自動改札機を蹴飛ばし、係員に罵声を浴びせた。係員が自動改札機の状態を確認したところ、投入口に利用者の乗車券が詰まっていたため、その旨を説明したが、利用者の感情は収まらず、左肩を突き飛ばした。

【事例 3】

曜日	日曜日	時間帯	日中（15時頃）	場所	改札口
契機	酩酊者に近づいて	年齢	不明	飲酒	あり

係員は、酔客対応の依頼を受け車掌と共に対応した。利用者がフラフラ歩き出したため改札口へご案内したところ、エスカレーター付近で突然激高し、腹部を蹴られた。危険を感じ距離を取ったが、左肩を殴打、左足を蹴られ負傷した。

【事例 4】

曜日	火曜日	時間帯	朝（9時頃）	場所	ホーム
契機	けんかの仲裁	年齢	40代	飲酒	なし

係員は、利用者同士のトラブルに対し、間に入って対応していたところ、一方の利用者から右脛を蹴られ負傷した。